

密着！

検察官・弁護士 24時

— 検察官と弁護士の仕事や日常を語ります —

来たれ法曹界！

「経済学部から司法試験！？それは法学部でしょ？」

「弁護士、検察官、裁判官って何？ とうか実感わかない。」という学部生のために。

実は司会者も当大学の経済学部OBで、卒業後に司法試験に合格し、今は弁護士です。社会は多様化しており、法律関係者＝法学部の構図自体が崩れてきています。

まずは、「法律家のお仕事ってどんな感じ？」から。

テレビドラマには出てこない実情を、現役弁護士と検察官が、赤裸々に語ります。

司会 常磐 重雄 弁護士

(国際社会科学研究院客員教授・常磐法律事務所弁護士)

パネリスト

相原 健一 検事 (国際社会科学研究院教授・東京高等検察庁検事)

2000年検事任官、東京地検・横浜地検等の各地検の勤務を経て、本年度から現職

飯島 奈津子 弁護士 (国際社会科学研究院教授・よこはま山下町法律事務所弁護士)

1999年弁護士登録、勤務弁護士を経て2012年よこはま山下町法律事務所を設立

1月17日(火) 13:00～14:30 (3限)

経済学部講義棟2号館1階111教室 (キャンパスマップ N4-3)

主催：国際社会科学府 法曹実務専攻 (法科大学院)・国際経済法学専攻

問い合わせ：社会科学系事務部 法科大学院係

TEL 045-339-3660

e-mail int.houka@ynu.ac.jp

www.ls.ynu.ac.jp/

www.iblaw.ynu.ac.jp/